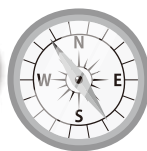


地質館だより



高知城—歴史と自然史が交わる場所

高知県民に親しまれている高知城は、江戸時代の姿をほぼそのまま残す貴重な城です。この名城が建てられた大高坂山は、地球の歴史を物語る「黒瀬川帯」という特異な地質帯に含まれています。

黒瀬川帯は、本州・四国・九州を貫く細長い地質帯であり、古いものでおよそ4億年もまえの変成岩や蛇紋岩、花崗岩、そして堆積岩などが入り混じった地層です。佐川町では国道33号線に沿った形で分布しています。この地帯の特徴は、もともと異なる地域で形成された古い岩石が、地殻変動の過程で現在の場所に運ばれてきたという点です。これは、プレートの移動や大陸の衝突という、地球規模の力によってもたらされた壮大な変動の痕跡です。

黒瀬川帯は、数億年という時間を経て現在の形になり、その上に築かれた城は、400年余りの歴史を人々と共に刻んできました。地球の歴史と人間の歴史は、スケールの異なる時間軸を持ちながらも、高知城という場所で交わり、私たちにその物語を語りかけている、「時間の交差点」なのです。

佐川地質館では、今年の5月からこの黒瀬川帯についての特別展を計画しています。私たちの足もとの大地の記録を、ぜひご覧になってください。



高知城の石垣の一部にも、黒瀬川帯の岩石が使われていたそうです

4月の地質館イベント

4月19日(土)、20日(日) 牧野富太郎博士生誕祭

両日は佐川地質館を無料開館します。また、11:30、14:30、16:00に、学芸員による館内案内を行います(30分程度)

4月27日(日) 12:00~&15:00~(10分程度) 展示解説「四国の大河」

四国を流れる吉野川・仁淀川・四万十川について、地質的な側面から迫ります。



佐川町立 桜座

佐川町甲346番地1 ☎0889-22-7878 休館日:月曜



桜座アルトサックス講座の受講生を募集します!

令和5年度に開講しましたアルトサックス講座も今年度で3年目を迎えます。講座生は現在11名で毎週木曜日の練習のほか、桜座ロビーコンサートへの出演や福祉施設、小学校での演奏など活動の場も広がってきました。

この度、令和7年度の受講生を募集します。今年度は、初心者・未経験者の方を除き、一定サックス経験のある方の募集に限定させていただきます。ご応募お待ちしております!

見学もできます

〈応募・見学希望〉
22-7878(桜座)

桜座アルトサックス中級講座

- 日時 毎週木曜日19時~20時30分(月4回)
- 場所 佐川町立 桜座 練習ホール
- 受講料 月額1,500円
- 内容 基礎訓練、曲の練習、合奏練習
- 講師 片岡 裕 講師

第9回桜座ロビーコンサート 4月29日(火・祝)開催

詳細は折込チラシをご覧ください。

※前回開催時の写真



青山文庫だより

青山文庫(旧)の活動

大正14(1925)年5月に開館した青山文庫の活動について、特筆すべきものを紹介したいと思います。

今回の「青山文庫」は、当館(佐川町立青山文庫)ではなく、冒頭に書いたとおり、大正14年に開館した青山文庫の事です。現在では、当館と区別するために、「旧青山文庫」と称しています。まずは、この点をご承知おきください。

高知県初の私設図書館(私立図書館)であった川田文庫を母体として、佐川出身の志士であり元宮内大臣であった田中光顕の大規模寄贈(寄附)をきっかけに誕生した青山文庫ですが、図書館としての活動にとどまらず、博物館要素も強めていき、地域の一大文化拠点として発展していきます。

企画展「川田文庫の世界」の最初のコーナーに設置しているのぞきケース(壁付けではなく、床に置いているケース)に展示している「青山文庫美術図書 日本画観覧の栞」

は、その成熟ぶりを示す資料のひとつです。

手作り感満載の小さめの資料ですので、あまり目を引かないかもしれませんが、ただし、よく観察してみると、ガリ版(謄写版)で印刷された用紙を重ねて、右端の方をミシンで縫って製本しています。和本が糸と針を用いて手で製本しますので、より簡単に製本できるよう工夫したもののなのかもしれません。

これは、青山文庫が昭和3(1928)年に作成した日本画観覧のための手引書です。青山文庫が所蔵する貴重で珍しい書籍には、美術に関する稀覯本(あまり世に出していない珍しい本)が多数含まれていました。この栞は、これら貴重書籍の活用を図るために作成されたもので、この分野に造詣が深い高知師範学校の吉岡犀吉氏に概略をまとめてもらい、絵画史の予備的知識として日本画の時代区分や流派についてまとめた上で、参考となる書籍を順に紹介しています。

これらの内容は、今の我々にとっては図書館やインターネットですぐに入手できる内容ですので見過ごし

てしましますが、この栞が作られたのは昭和3年なのです。当時、絵画史や技術を系統だてて学べる参考書籍がどれだけ存在したでしょうか。

東京のような大都市の大きな美術館(博物館)や美術関連学校に引けを取らない質と量を兼ね備えた書籍群だったのではないかと想像しています。

それらの貴重書籍を、郷土の人びとに活用してもらうための手引きがこの栞なのです。常日頃、佐川は文化的に恵まれた土地だと感じていますが、この栞の存在自体がその証のひとつだと思います。

(青山文庫 藤田有紀)

〈展示案内〉

○企画展「川田文庫の世界」

○企画展「複製版 維新志士遺墨展 覧会」

○小展示「植物学者・牧野富太郎」

開催中 令和7年6月16日(日)

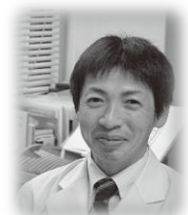
※2月に展示資料を入れ替えます

広告

循環器内科・外科・整形外科

高血圧、不整脈などはもちろん、生活習慣病など幅広く診察します

田村カルディオクリニック(旧田村外科)いの町波川 R33 沿い



循環器専門医

☎088-893-5712 水曜午後外科休診 金曜午後循環器内科休診

田村親史郎 茅ヶ崎徳洲会病院 聖路加国際病院ハートセンター 高知大学医学部附属病院等で研鑽を積み実家医院に戻りました。病気を抱えながらも、安心して健やかな日々を過ごせるようお手伝い致します。